

2008年度個人研究報告テーマ一覧

2008年度個人研究報告テーマ一覧

国語科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等	研究にともなう研修・出張先
澤田 英輔	①書くプロセスの構築に重点を置いた 作文指導法の開発	発表「PCを用いたワークショップ形式 の作文授業」（日本国語教育学会、第 71回国語教育全国大会、2008.8）	
	②読書指導		
鹽谷 健	①詩と典故作品との連関授業		
	②文字学の教材応用		
須藤 敬	①説話と絵巻を用いた古文教材の開発	①論文「軍記物語表現考『頸ねぢきッ て』—源為朝・巴・畠山重忠」（『三 田国文』47号、2008.6）	
	②中世軍記物語における毘沙門・不動 明王信仰	②報告「言語文化に親しむ古典の指導 —御伽草子『浦島太郎』の実践」（『教 育科学 国語教育』2008.8）	
	③国語科教育法の現代的課題をめぐっ て	③論文「『児のそら寝』考—古文導入 教材として適合性を考える」（『芸文 研究』95号、2008.12） ④報告「教師の評価力—『伊勢物語』 二十三段に即して」（『月刊国語教育 研究』442号、2009.3） ⑤共著『古典指導の手引き 名作ライ ブラリー』（明治図書、2009.3）	
関口 隆一	①川端康成の評論の研究		
	②現代評論の教材化の研究		
東城 徳幸	①昭和期の小説とその教材化の研究		
平田 知之	①ワークショップ的手法を取り入れた 表現教育		
福田 孝	①古典文学教材の研究	論文「物語論と『源氏物語』」（『国文 学解釈と鑑賞』第73巻5号、2008.5）	
	②平安期物語の研究		
	③物語論研究		

地歴・公民科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等	研究にともなう研修・出張先
大野 新	①広島からヒロシマへ（広島を題材と した地理教育の研究）	本校教育研究会（2008.11.21）／本校 『論集』第48号（2009.3）	広島市立大学広島平和研究所 他（2008.8）
	②新学習指導要領の研究	「新学習指導要領を検討する」学芸大 学社会科学教育学会『学芸社会』2008 No.24	
	③フィールドワーク研究「東京の地域 研究 この10年の変化を追う」		地理教育研究会第47回千葉大 学大会（2008.7）口頭発表

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等	研究にともなう研修・出張先
	④地理オリンピックについて		環境教育研究会大(2008. 11) 口頭発表
小澤富士男	ポスト構造主義を考える		
篠塚 明彦	①中学歴史分野における世界史学習について	「中学生と考える日米関係」『歴史地理教育』2009年2月号所収	日本社会科教育学会第58回全国研究大会・滋賀大学(2008. 10. 11～12)
	②地域からの世界史		歴史教育者協議会第60回東京大会・明治大学(2008. 8. 2～4)
	③現代的課題と世界史学習	口頭発表「チベット問題」を考える(全附属大会)	第50回全附属高等学校部会研究大会・京都教育大附属高校(2008. 10. 23～24)
丸浜 昭	①近現代史学習の再検討ー岩波新書近現代史シリーズに学びながら	報告「戦争学習の土台を考える」	歴史教育者協議会第60回東京大会平和分科会・明治大学(2008. 8. 2～4)
	②石橋湛山研究		
宮崎 章	①現代史史料とその収集方法		
	②同時代史研究(東京裁判をめぐって)		
宮崎 大輔	①地理学習における基礎基本とは何か(地名をどう扱うか)		
	②現代における魚食文化の普及について		
吉田 俊弘	①憲法社会史と憲法教育の研究	「く点からプロセスへ」の憲法教育をめざして『民主主義教育21』第2号同時代社(2008)	
	②憲法教育の研究ー自己決定権の教材化	共著『ちゃんと学ぼう!憲法①』青木書店(2008)	
	③法教育の研究ー法教育論と司法教材の検討	共著『中学校の法教育を創る』東洋館出版社(2008)共著『ロースクール生が出張教室。法教育への扉を叩く9つの授業』商事法務(2008)	口頭報告-民科法律部会; ミニ・シンポジウム「法教育」明治大学(2008. 11. 15)
	④法教育の研究ー裁判員制度の検討	「裁判員制度の導入と授業への視点」地歴・公民科資料じっきょう第67号実教出版(2008)	

数学科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等	研究にともなう研修・出張先
駒野 誠	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	本校論集第48集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発ー中高6カ年から大学へー(3年計画の1年次) 2009. 3. 21	2009. 3. 25～3. 27北海道教員研修会(北海道札幌東陵高校・北海道数学教育研究会)
	②小・中・高・大の数学カリキュラムにおけるスパイラル化の研究	中学入学当初における数学指導の重要課題	数学教育学会春季論文発表会、近畿大学2008. 3. 25
		微分の導入からテラー展開までを意識した指導	数学教育学会春季論文発表会、東京大学2009. 3. 29

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等	研究にともなう研修・出張先
	③中学・高校における関数グラフの教材開発	グラフ描画の研究 グラフ描画の方法—テクノロジーへの挑戦—	数学教育学会春季論文発表会、近畿大学2008. 3. 25
		図形と媒介変数—平面のグラフの平面図・立面図・側面図を考えてみよう (基調発表を兼ねて) —	福島県立郡山萌世高等学校 日本数学教育学会2008. 8. 5
		関数の新たな視点—外部変化と内部変化—	数学教育学会秋季論文発表会、東京工業大学2008. 9. 27
		「離散な数列と連続な関数の関係—階差数列を例として—」	数学教育学会春季論文発表会、東京大学2009. 3. 29
	④数学的活動の教材開発研究	「数学的な活動を促す教材開発と指導法の工夫—図形編—」 発刊 SSH数学科教員研修会	日本数学教育学会2008. 5 本校、2008. 12. 6
更科 元子	①授業に生かす教具作りについて	「授業に生かす教具作り」	数学教育協議会全国大会、日本大学2008. 8. 3～5
	②授業に生かす教具・教材 (原理説明模型) について		
	③大学での学びにつながる「統計」と「微分方程式」の教材・カリキュラムの開発	本校論集第48集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高6カ年から大学へ— (3年計画の1年次) 2009. 3. 21	2009. 3. 25～3. 27北海道教員研修会 (北海道札幌東陵高校・北海道数学教育研究会)
	④中学における初等幾何の教材について		
	⑤不等式の指導—いろいろな不等式—		
	⑥実験計画法について		
鈴木 清夫	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	本校論集第48集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高6カ年から大学へ— (3年計画の1年次) 2009. 3. 21	2008. 12. 6. SSH数学科教員研修会 (本校)
	②高校生への関数の指導について		2009. 3. 25～3. 27北海道教員研修会 (北海道札幌東陵高校・北海道数学教育研究会)
牧下 英世	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	本校論集第48集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高6カ年から大学へ— (3年計画の1年次) 2009. 3. 21	2008. 12. 6. SSH数学科教員研修会 (本校)
	②数学教育への数学史の活用に関する研究		2009. 3. 25～3. 27北海道教員研修会 (北海道札幌東陵高校・北海道数学教育研究会)
	③数学的活動の教材開発研究	数学的活動を促す教材開発と指導法の工夫 Vol. 4 を刊行 (日本数学教育学会研究部編) (H20. 8)	2008. 8郡山市立郡山第二中学校
	④東京理科大学数学教育研究所「理数系高校生のための数学基礎学力調査	『高校生の数学力NOW III -2007年基礎学力調査報告-』科学新興新社/フォーラム・Aより刊行、2008年9月発行、ISBN978-4-89428-545-3	東京理科大学数学教育研究会

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等	研究にともなう研修・出張先
	⑤豊かな創造性をはぐくむ数学教材の開発と実証的な研究 (平成18年度科学研究費補助金の継続研究)	日本数学教育学会福島大会にて口頭発表「豊かな創造性をはぐくむ数学教材の開発と実証的な研究－2次関数と三角関数を2次方程式を通して考察する－」日本数学教育学会特集号(2008.8)	2008.8.5福島県立郡山萌世高等学校
町田多加志	①中学校での幾何指導の研究	本校論集第48集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発－中高6カ年から大学へ－(3年計画の1年次) 2009.3.21	2009.3.25～3.27北海道教員研修会(北海道札幌東陵高校・北海道数学教育研究会)
	②中学校数学の幾何教材・教具の研究		
三井田裕樹	①数理統計学に繋がる中等教育の教材の開発・研究	本校論集第48集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発－中高6カ年から大学へ－(3年計画の1年次) 2009.3.21	2009.3.25～3.27北海道教員研修会(北海道札幌東陵高校・北海道数学教育研究会)
	②中学校での代数指導の研究		
	③数値実験を用いた統計学教材の研究		
	④高等学校教育での線形代数指導の研究		
須田 学	大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	本校論集第48集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発－中高6カ年から大学へ－(3年計画の1年次) 2009.3.21	2009.3.25～3.27北海道教員研修会(北海道札幌東陵高校・北海道数学教育研究会)

理 科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等	研究にともなう研修・出張先
濱本 悟志	①物理 I・II グループ別実験の開発と実践(SSH)		
	②高2ゼミナール「2次曲線と物理現象」の教材開発		
真梶 克彦	①物理 I・II グループ別実験の開発と実践(SSH)		
	②中高連携を意識した中学向け実験教材(波動分野)の開発		シンポジウム・ワークショップ「理科好きの子どもを育てる、伸ばすには～家庭・地域・学校間の連携を目指して～」(2009.3.15～16、新潟大学)
梶山 正明	①生徒の興味・関心を高める化学実験教材の開発		
	②紫外可視・赤外分光光度計を活用した化学実験教材の研究(SSH)	理科教育セミナー「実験で知る理科授業最前線ー、国際的な科学技術系人材育成の取り組みースーパーサイエンスハイスクールと先端科学機器の導入」、日本化学会フォーラム、東京ビッグサイト、2008.11.28	

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等	研究にともなう研修・出張先
	③ニセ科学を教材とした科学哲学の研究	本校第35回教育研究会「生徒と教員が作る体験講座—新たな学びの標を求めて—」、「科学とニセ科学について考える」、2008. 11. 22 「科学とニセ科学について考える」、東京化学教育研究会 2008. 9. 20	
吉田 哲也	①科学のつながりを意識した化学		
	②実感のわく化学～難しいことをやさしく教える工夫～	本校第32回教育研究会「弱酸・弱塩基の遊離と溶解度」、本校、2008. 11. 21 「硫酸カルシウムの溶解と溶解度積」、東京化学教育研究会 2008. 9. 20	
石川 秀樹	①細胞内に存在する遺伝子・その産物であるタンパク質を物質レベルで確認する実験教材の開発 (SSH)		研修 (2008. 8. 19～22 名古屋大学)
	②真正粘菌のミトコンドリアDNAの構造に係るrGlom遺伝子、r Glomタンパク質の検出などの教材開発		同上
仲里 友一	①ショウジョウバエのパターン形成遺伝子単離と発現解析 (解読ゲノム情報を活用し、組換え体を作成しない生徒実験の方法)	教育研究会 2008. 11. 22	
	②転写調節因子の塩基置換突然変異体作成と実験教材の開発		
	③PCR法やサザン法により形質転換体中の導入遺伝子を検出する実験教材の開発	SSH理科実験研修会 2008. 8. 26	
	④ショウジョウバエを用いた様々な実験教材の開発と改良	教育研究会 2008. 11. 22	
高橋 宏和	①シリコンゴムとセッコウを用いた化石模型(レプリカ)の作成(SSH)		出張 (2009. 1. 25 埼玉県大宮市 TEPCO理科実験教室)
	②東北日本南部の太平洋側に分布する下部中新統に見られる熱帯性干潟貝化石群集の時空分布		研修 (2008. 8. 9～12 茨城県北茨城市フィールドワーク)

保健体育科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等	研究にともなう研修・出張先
入江 友生	①高2ゼミナールの教育実践 3年次 (コーチング&キャプテンシー)		
	②コンバージョン能力向上を目指したバスケットボール授業 (中学2年生と高校2年生の比較)		

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等	研究にともなう研修・出張先
加藤勇之助	①健康・体力観の向上を目指しての教材・カリキュラム開発	平成20年度関附連群馬大会「T中・高等学校生徒の体格と今後の授業のあり方について」(2008. 11. 7) /本校教育研究会保健体育科協議会発表(2008. 11. 21)	群馬大学教育学部附属中学校(2008. 11. 7)
	②姿勢について		
	③本校生徒の骨密度に関わる研究		女子栄養大学栄養生理学研究室(2008. 12, 10. 17)
	④必修ダンスの授業に向けて	日本体育学会東京支部第36回学会大会「新学習指導要領に向けた中学必修ダンス(チームエアロビックダンス)の授業実践」(2009. 3. 7) /JAF National Camp 2009指導専門委員中央研修会「指導成果発表会」(2009. 3. 13) /筑駒論集48集掲載予定(2009. 3)	日本エアロビック連盟(2008. 5. 29, 6. 5, 7. 12) お茶の水女子大学附属中学校(2008. 11. 13)
	⑤本校生徒の体温傾向を健康指導に役立てるために	日本体育学会東京支部第36回学会大会「高校生の体温傾向を健康指導に活用した保健体育授業実践」(2009. 3. 7)・筑駒論集48集掲載予定(2009. 3)	東京女子医科歯科大学附属青山自然医療研究所クリニック(2008. 11. 4)
合田 浩二	①ヒドゥンカリキュラムを生かすカリキュラム開発		
	②中・高校生の生活・健康・体力問題		
	③陸上競技の競技人口の推移と指導者がおかれている環境に関する調査	「陸上競技紀要」(日本陸上競技連盟)	
登坂 太樹	①剣道プロジェクト(5年計画)		
	②eラーニングを活用した日本剣道形の授業方法について		
	③平泳ぎのあおり足の克服を目指して		
横尾 智治	①項目反応理論によるサッカーボールキック技能の達成度評価基準	日本体育学会第59回大会「項目反応理論によるサッカーボールキック技能の達成度評価基準」(2008. 9. 11)	筑波大学体育科学系測定評価研究室(2008. 9. 6)
	②中学・高校サッカー部の運動能力発達について		筑波大学体育科学系測定評価研究室(2008. 7. 10)
	③モチベーションビデオの効果について	本校前期教育実習研究授業(2008. 6. 11)	
	④ブラインドサッカーの実践について	筑駒アカデメイア公開講座「LET'S PLAY BLIND-SOCCER」(2009. 3. 28)	ブラインドサッカー日本代表合宿 筑波技術大学(2008. 10. 11) パラサッカーフェスタ 品川スポーツヒルズ銀座deフットサル大崎スタジアム(2008. 10. 18)

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等	研究にともなう研修・出張先
	⑤本校生徒の体温傾向を健康指導に役立てるために	日本体育学会東京支部第36回学会大会「高校生の体温傾向を健康指導に活用した保健体育授業実践」 (2009. 3. 7)・筑駒論集48集掲載予定 (2009. 3)	東京女子医科歯科大学附属青山自然医療研究所クリニック (2008. 11. 4)

養護科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等	研究にともなう研修・出張先
亀村ひかり	①心理学が筑駒生に与える影響		
	②中学・高校生の口腔事情		
	③心の健康教育について		
早貸千代子	①本校生徒のコミュニケーションの力を高めるための支援について		全国国立大学附属学校連盟養護教諭部会研究大会(奈良) (2008. 7. 31～8. 1)
	②成長期における食育プログラムの開発 ～弁当箱法を手法として～		
	③一人ひとりのニーズに応じた支援体制・連携について ～特別支援教育～	平成20年度PTCC活動報告に掲載予定	筑波大学学校教育部 (2008. 5. 15, 7. 17, 9. 18, 2009. 1. 15)
	④養護教諭が行う健康相談活動について		全国国立大学附属学校連盟養護教諭部会研究大会(奈良) (2008. 7. 31～8. 1)

技芸科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等	研究にともなう研修・出張先
植村 徹	①住居領域の教材開発		
	②家庭経済領域での金融教育の効果的な扱い方の研究		
市川 道和	①RSFFによるデータ保持のしくみ(記憶回路)教材化の検討と授業実践		
	②プログラム言語学習がもたらす論理的構成力と分析能力育成カリキュラム		
	③Excelソルバーアドインを用いたコンピュータシミュレーション用教材の開発と授業実践		
	④3DCGツールRhinocerosによるCAD体験、3DプロッターMDX-15によるCAM体験のための教材開発。	本校研究紀要48集、本校第35回教育研究会、SSHWEB (http://komabano.xrea.jp/ssh/)	
	⑤PIC開発スターターキットPICDEV-250Bによる3Dプロッター制御のためのソフトウェアおよび教材開発。	本校研究紀要48集、本校第36回教育研究会、SSHWEB (http://komabano.xrea.jp/ssh/)	

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等	研究にともなう研修・出張先
小宮 一浩	①日本歌曲から学ぶ日本語の演奏法と表現について		
土井 宏之	①高校「美術」における「芸術学」の教育－高大連携をみすえて－		
	②美術科におけるデジタル機器の有効な利用		

英語科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等	研究にともなう研修・出張先
加藤 裕司	①LL教室の効果的なメディア活用法について		
	②中学生の語彙補強について －アメリカの小中高生徒が学校で学ぶ語彙－		
多尾奈央子	①英語教育と英米文学の関係について	教員免許更新制試行プランで講座公開(2008. 6. 28)本校教育研究会公開授業(2008. 11. 21)	文学教育研究会 (2008. 10. 25)同志社大学
	②教科書における英米文学の扱われ方について		
寺田 恵一	①リーディングのストラテジーの研究	「2008筑波大学駒場論集48集」に掲載予定	全国英語教育学会東京研究大会(2008. 8. 9～10)昭和女子大学
八宮 孝夫	①談話文法の活用		
	②高校1年生の教材開発 (Beowulf、など)	本校教育研究会公開授業(2008. 11. 21)	語学教育研究所研究大会(2008. 11. 22～23)お茶の水女子大学
	③サマリーライティングの工夫		
平原 麻子	①効果的な語彙学習の指導方法		英語授業研究会月例会(毎月第3土曜日)
	②継続したスピーキング指導の研究	本校教育研究会プロジェクト発表(2008. 11. 21)	英語授業研究会月例会(毎月第3土曜日)
山田 忠弘	①授業における英字新聞の活用法について	本校教育研究会英語科協議会発表(2008. 11. 21)	